

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
平川市	平賀② (岩館、大坊、原田、三町会)	令和2年3月	令和4年11月

1 対象地区の現状

①地区内の農地面積	267.0ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の農地面積の合計	165.8ha
i うち50才以上で後継者が決まっている農業者の農地の合計	54.7ha
ii うち50才以上で後継者が未定の農業者の農地面積の合計	88.9ha
iii うち50才未満の農業者の農地面積	22.2ha
③地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	23.6ha
(備考)	

2 対象地区の課題

<ul style="list-style-type: none"> ・未相続農地が多く、相対で貸借しているため集約が難しい。 ・他地域の耕作者も多く、集約が難しい要素となっている。 ・機械の新規導入などの補助事業も採択要件が厳しいため、面積拡大に制約がかかる。 ・稲作が中心となっており、面積を拡大しても、新型コロナウイルス感染症による米価の変動が経営に影響を与える可能性が高い。 ・干ばつ時における水源の確保などの基盤整備が必要。
--

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

<ul style="list-style-type: none"> ・相馬光春さんが法人化を目指しており、将来的には50歳以上で後継者未定の農地を集約する。
<ul style="list-style-type: none"> ・地区内を5つくらいにブロック分けし、既存の組合などの団体に集約する。
<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いにより、農地を交換し集約する。